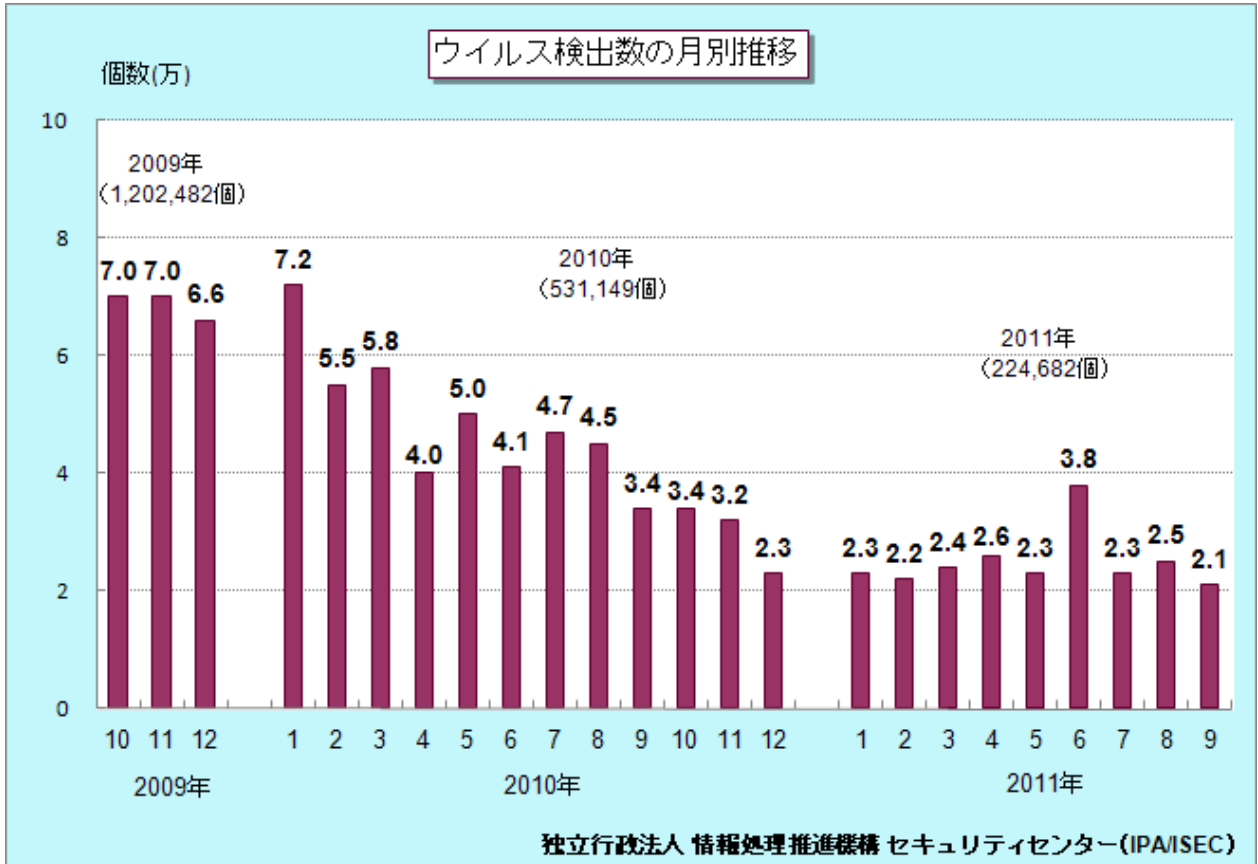
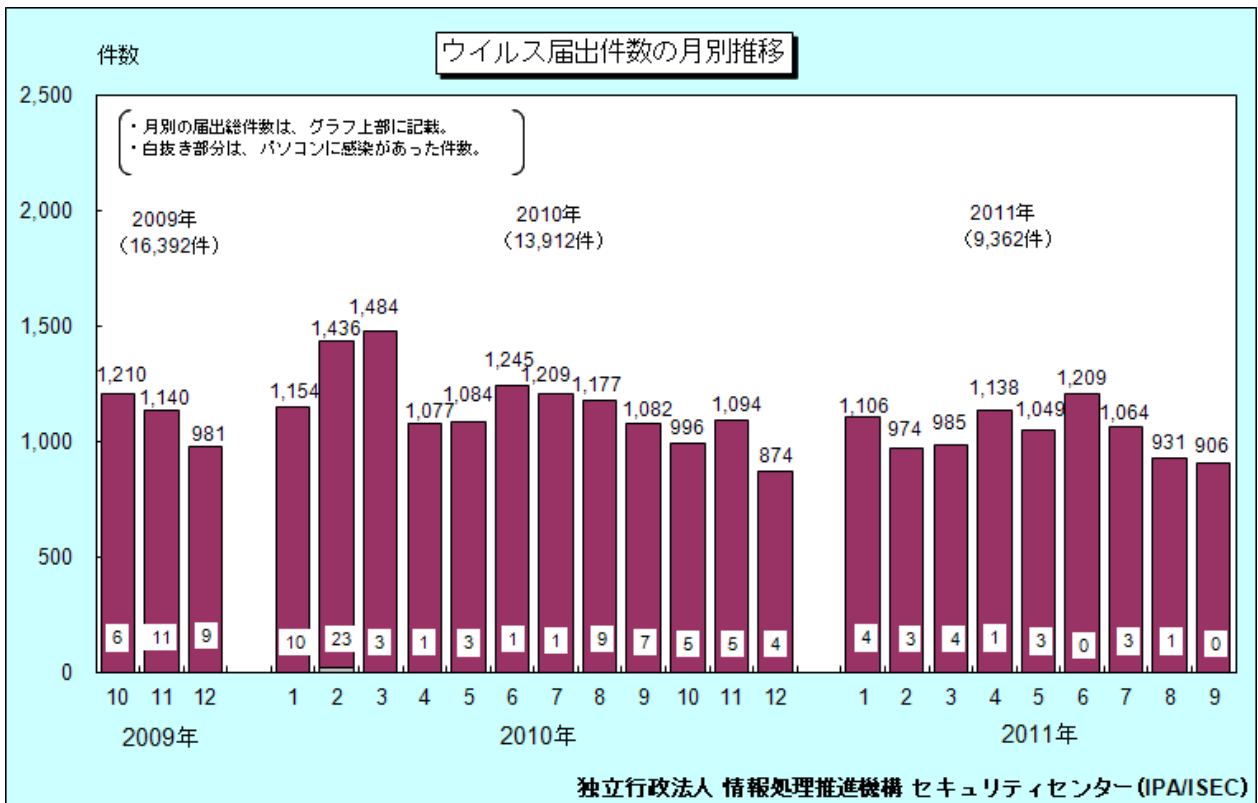


コンピュータウイルスの届出状況 [2011年9月分] について

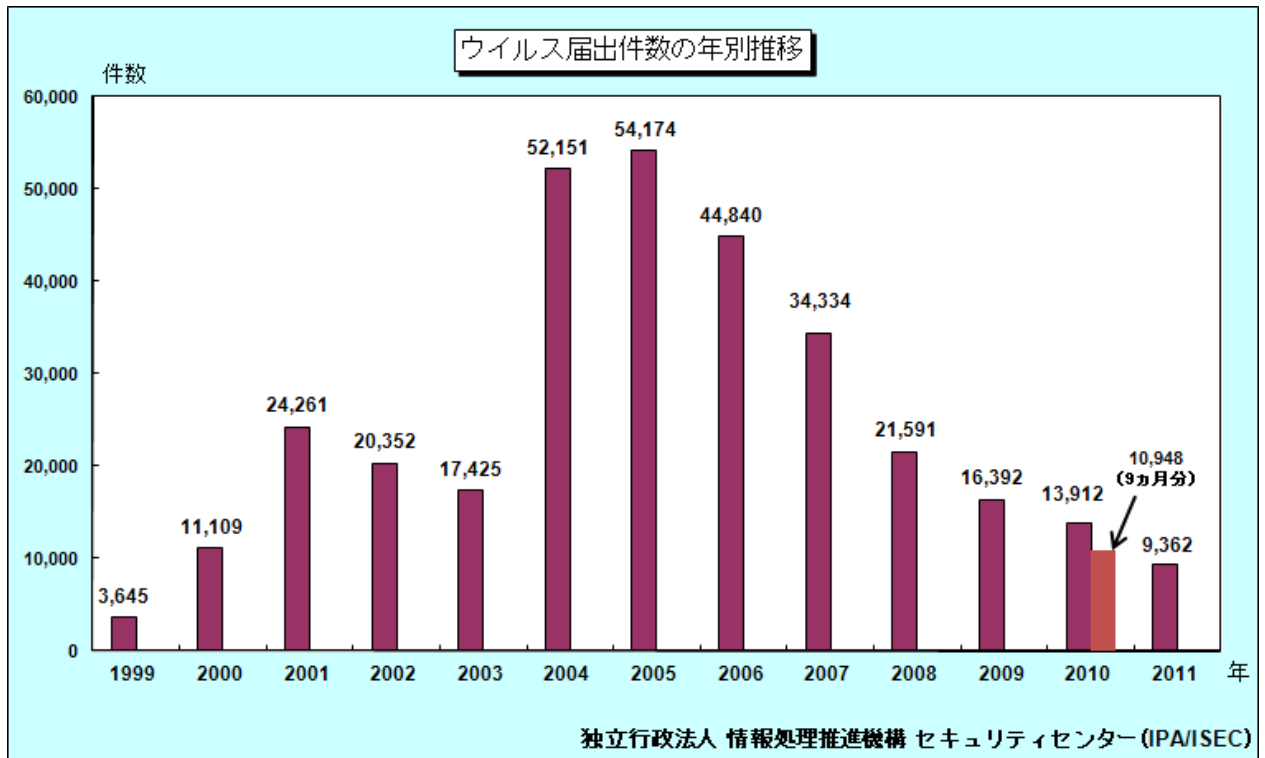
1. ウイルス検出数の月別推移



2. ウイルス届出件数の月別推移



3. ウイルス届出件数の年別推移



4. 9月の届出ウイルス

ウイルスの種類は 44 種類で、Windows/DOS ウイルス 850 件、スクリプトウイルス及びマクロウイルス 47 件、携帯端末のウイルス 9 件でした。

i) Windows

(※)印は今月の新種ウイルス

Windows/DOS ウイルス	届出件数	スクリプトウイルス	届出件数
W32/Mydoom	166	VBS/Solow	2
W32/Netsky	163	VBS/Freelink	1
W32/Autorun	132		
W32/Downad	72		
W32/Bagle	72		
W32/Mytob	63		
W32/Mumu	33	小計 (2 種類)	3
W32/Virut	30		
W32/Lovgate	22	マクロウイルス	届出件数
W32/Sality	22	XM/Laroux	26
W32/Gammima	18	XM/Slide (※)	16
W32/Klez	7	XF/Sic	2
W32/Fbound	4		
W32/Fakerecy	3		
W32/Mabezat	3		
W32/Bugbear	3		
W32/Funlove	3	小計 (3 種類)	44
W32/Stration	3		
W32/Mywife	3		
W32/Ramnit	3	ii) 携帯端末	届出件数
W32/Gaobot	2	AndroidOS/Lotoor	9
Stoned	2		
W32/Allaple	2		
W32/Honk	2	小計 (1 種類)	9
W32/Magistr	2		
W32/Palevo	2	iii) Macintosh	
W32/Rontokbro	2	なし	
W32/Areses	1		
W32/Dumaru	1	iv) OSS (OpenSourceSoftware) : Linux・BSD	
W32/Antinny	1	を含む、UNIX	
W32/Dotex	1	なし	
W32/Fujacks	1		
W32/Harakit	1	(参考)	
W32/IRCbot	1	・ Windows/DOS ウイルス	
W32/Imaut	1	Windows、MS-DOS 環境下で動作するウイルス。	
W32/Induc	1	・ マクロウイルス	
W32/Nuwar	1	Microsoft Word や Microsoft Excel などのマクロ	
W32/Parite	1	機能を悪用するウイルス。	
		・ スクリプトウイルス	
		機械語への変換作業を省略して実行できるよう	
		にした簡易プログラムで記述されたウイルス。	
小計 (38 種類)	850		

備考：件数には亜種の届出を含む

注) ウイルス名欄での各記号はそれぞれ下記の内容を示す。

記号	対象ウイルス
W32	Windows32 ビット環境下で動作
XM	Microsoft Excel95、97 (ExcelMacro の略)
WM	Microsoft Word95、97 (WordMacro の略)
W97M	Microsoft Word97 (Word97Macro の略)
X97M	Microsoft Excel97 (Excel97Macro の略)
VBS	VisualBasicScript で記述
Wscript	WindowsScriptingHost 環境下で動作 (VBS を除く)
AndroidOS	AndroidOS 環境下で動作
XF	Microsoft Excel95、97 で動作するウイルス。(ExcelFormula の略)

5. 9月にIPAに初めて届出のあったウイルスの概要

(1) XM/Slide (スライド)

このウイルスはマイクロソフト社の Excel (以下 MSExcel) で動作するウイルスです。

感染すると、パソコン内に自分自身のコピーを作成し、全ての MSExcel ドキュメントファイル (新規に作成するファイルも含む) に感染を拡大します。

6. 届出者別件数

一番多い届出は、一般法人ユーザからのもので、約 95%を占めています。

届出者	届出件数					
	2011年9月		2011年8月(前月)		2010年9月(前年同月)	
一般法人ユーザ	860	94.9%	883	94.8%	1,026	94.8%
個人ユーザ	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%
教育機関	46	5.1%	48	5.2%	55	5.1%
合計	906		931		1,082	

7. 感染(発見)経路別件数

メールにより感染(発見)したケースが最も多く、届出件数の約91%を占めています。

感染(発見)経路	届出件数					
	2011年9月		2011年8月(前月)		2010年9月(前年同月)	
メール	821	90.6%	851	91.4%	991	91.6%
ダウンロード(※)	9	0.1%	8	0.9%	0	0.0%
外部からの媒体	0	0.0%	1	0.1%	3	0.3%
ネットワーク	76	8.4%	71	7.6%	83	7.7%
不明・その他	0	0.0%	0	0.0%	5	0.5%
合計	906		931		1,082	

(※)ホームページからの感染を含む

8. 感染台数

感染台数	届出件数					
	2011年9月		2011年8月(前月)		2010年9月(前年同月)	
0台	906	100.0%	930	99.9%	1,075	99.4%
1台	0	0.0%	1	0.1%	3	0.3%
2台以上 5台未満	0	0.0%	0	0.0%	4	0.4%
5台以上 10台未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
10台以上 20台未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
20台以上 50台未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
50台以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	906		931		1,082	

・コンピュータウイルスに関する届出制度について

コンピュータウイルスに関する届出制度は、経済産業省のコンピュータウイルス対策基準に基づき、平成2年4月にスタートした制度であり、コンピュータウイルスを発見したものは被害の拡大と再発を防ぐために必要な情報をIPAに届け出ることとされています。

IPAでは、個別に届出者への対応を行っていますが、同時に受理した届出等を基に、コンピュータウイルス対策を検討しています。また受理した届出は、届出者のプライバシーを侵害することがないように配慮した上で、被害等の状況を分析し、検討結果を定期的に公表しています。

○コンピュータウイルス対策基準

- ・通商産業省告示第139号 平成2年4月10日制定
- ・通商産業省告示第429号 平成7年7月7日改訂
- ・通商産業省告示第535号 平成9年9月24日改訂
- ・通商産業省告示第952号 平成12年12月28日改訂
- ・経済産業省告示第2号 平成16年1月5日改訂

■お問い合わせ先

IPA 技術本部 セキュリティセンター 加賀谷／宮本

Tel:03-5978-7591 Fax:03-5978-7518

E-mail: isec-info@jpa.go.jp